

さらなる高みを目指して。

県内2人目となる総合格闘技の女子プロ選手となり、「国内最小最軽量女子ファイター」と呼ばれる、ちびさいKYOKAさんを紹介し、競技を始めたきっかけやこれからの目標を伺いました。

「叔父が格闘技をしていて興味があったので、中学校を卒業してからフィットネス感覚で始めました」
 競技を始めたときを振り返るちびさいKYOKAさん。
 中学生の時は、家庭科部に所属し、スポーツ経験は体育の授業くらいだったそうです。ジムに入門して3年程経った頃、試合に興味を持ち、本格的なトレーニングを始めました。
 「格闘技を本格的に打ち込むようになるまでは、ネガティブ思考でした。ですが、競技を続けていく中で、どうすれば強くなれるのかを具体的に考え、行動することを意識するようになり、どんなことにも前向きに考え、チャレンジできるようにになりました」



ちびさいKYOKAさん(市内在住)

●総合格闘家【SAI-GYM (吉田東町)所属】



▲令和4年9月11日に開催されたプロ第4戦目で、念願のプロ初白星を挙げたときの様子(写真右が、ちびさいKYOKAさん)

ちびさいKYOKAさんは、直向きにトレーニングに励み、アマチュアの大会で優秀な成績を残していき、そして、2021年にプロデビュー。昨年9月に行われた4戦目の試合で、念願のプロ初勝利を挙げました。
 「初勝利の時は、うれしさと感謝の気持ちでいっぱいでした。運動があまり得意ではなかった私を指導してくれたコーチ、支えてくださった皆さんのおかげだと思っています」
 感謝の想いを胸に次のステージに向かってトレーニングを重ねています。
 「プロの勝利はゴールではなく新たなスタートです。階級ベルトを獲ること、そして、いつかはRIZINの舞台に立つてみたいと思います」

※「RIZIN」…格闘技イベントの名称。特に年末のイベントは有名格闘家が参戦するなど、例年大きな賑わいを見せている。

紙上ブログ

燕市長 鈴木力



令和5年度当初予算案を公表しました。一般会計予算の総額は431億9千万円で、合併後2番目に多い規模となりました。

令和5年度は、第3次燕市総合計画の初年度となる大切な年です。3つの人口戦略を柱に据え、急速に進む人口減少やDX・脱炭素に向けた動きの活発化といった、本市を取り巻く社会潮流への対応を重点に予算配分しました。

とりわけ、子育て支援の充実や教育の振興に一層力を注ぐこととし、「こども政策部」の新設も予定しています。

今後、市議会3月定例会での審議を経て成案化を図ります。

こちらは有料広告です。

「今回も! おかげさまで 高評企業に選ばれました!」

高評
オリコン
顧客満足度
2022

2022年 オリコン顧客満足度調査
プロバイダ 高評企業
甲信越・北陸

光インターネット・ケーブルテレビ・電話

NCT

光

燕・分水・吉田エリア
お申し込み好評受付中!

インターネット・ケーブルテレビ・電話

0120-080-009 電話受付時間 9:30~17:30 (ドコモ光タイプに関しては10:00~19:00)
※上記時間以外・土日祝・お盆期間・年末年始は時間外受付に転送されます。

※この広報紙は、環境にやさしいペジタブル・オイル・インクを使用しています。